



茨城県庁 土木部の仕事紹介



茨城県 土木部



茨城県公式
バーチャルYouTuber
茨(いばら) ひより

茨城県庁（土木部） の概要



県の組織図



知事
副知事



全11部局



土木部の組織図



本庁

都市局

- 監理課
- 用地課
- 検査指導課
- 道路建設課
- 道路維持課
- 河川課
- 港湾課
- 営繕課

- 都市計画課
- 都市整備課
- 下水道課
- 建築指導課
- 住宅課

出先機関

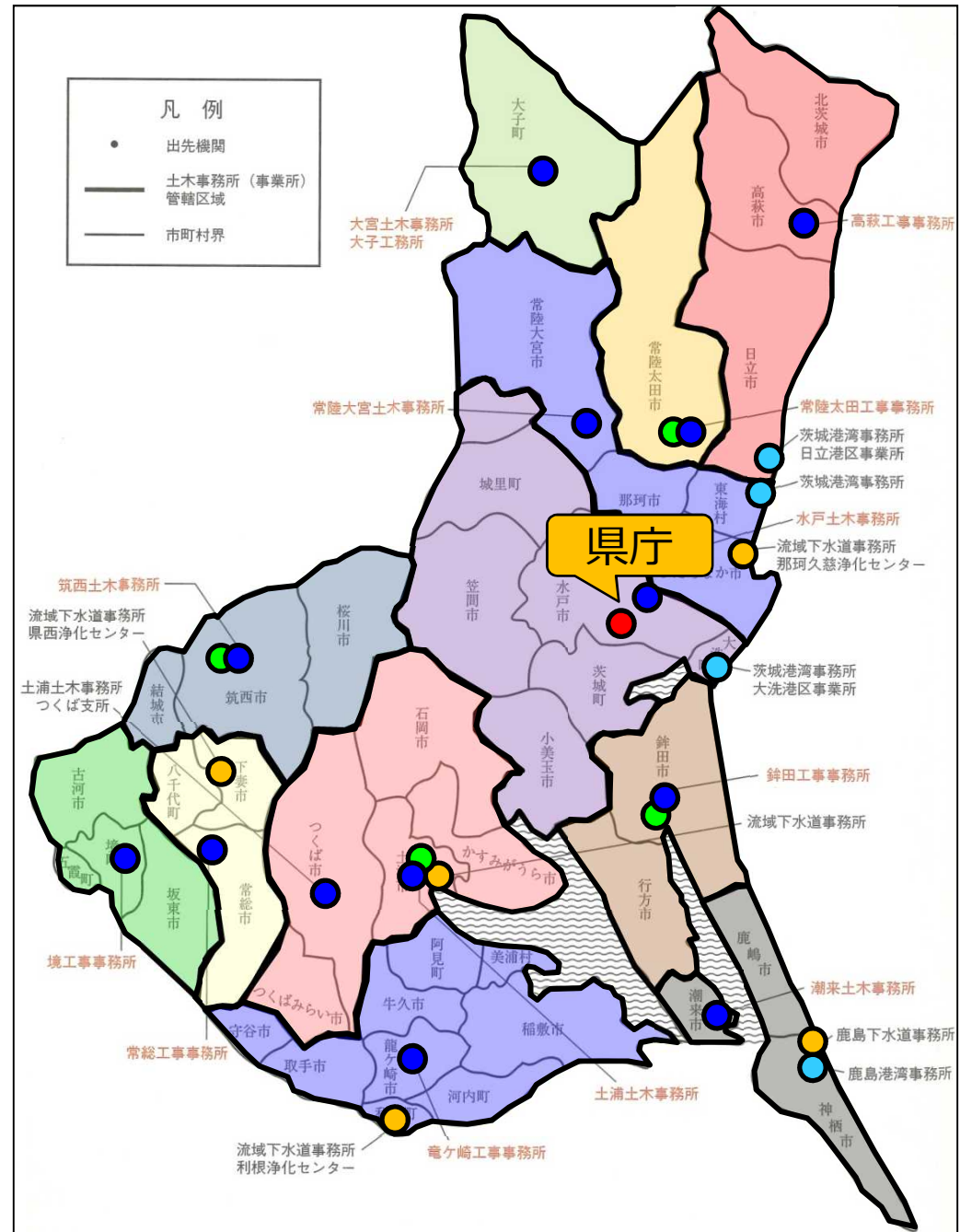
- 水戸土木事務所
- 常陸大宮土木事務所
 - 大子工務所
- 潮来土木事務所
- 土浦土木事務所
 - つくば支所
- 筑西土木事務所
- 常陸太田工事事務所
- 高萩工事事務所
- 鉾田工事事務所
- 竜ヶ崎工事事務所
- 常総工事事務所
- 境工事事務所
- 茨城港湾事務所
 - 日立港区事業所
 - 大洗港区事業所
- 鹿島港湾事務所
- 鹿島下水道事務所
- 流域下水道事務所



茨城県

土木部関係機関

- 土木(工事)事務所 ●
 - 1 事務所
 - + 1 工務所
 - 1 支所
- 港湾事務所 ●
 - 2 事務所
 - + 2 事業所
- 下水道事務所 ●
 - 2 事務所
- 県民センター ●
 - 4 事務所



土木部に所属する職員の職種

事務

予算の決算、施設管理、庶務

土木

計画立案・策定、土木工事の発注・監督

建築

営繕工事の発注・監督、建築許可関係

電気

電気設備工事の発注・監督、技術指導

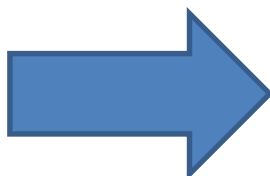
機械

設備工事の発注・監督、技術指導

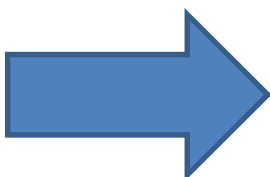
土木部の仕事

県職員の役割

○道路整備事業

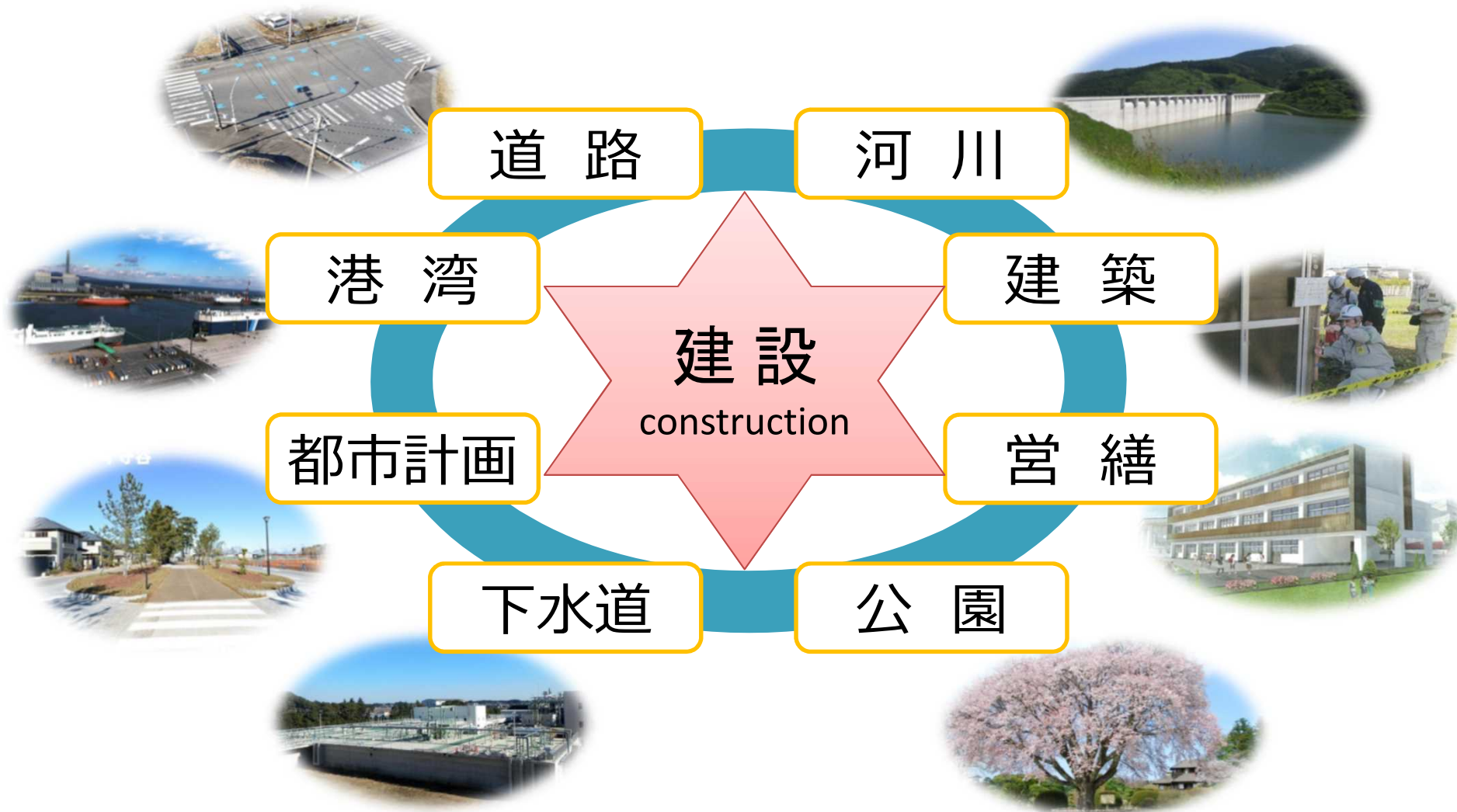


○河川改修事業



インフラを整備・改修し、よりよい生活基盤をつくる！

土木部の主な事業分野



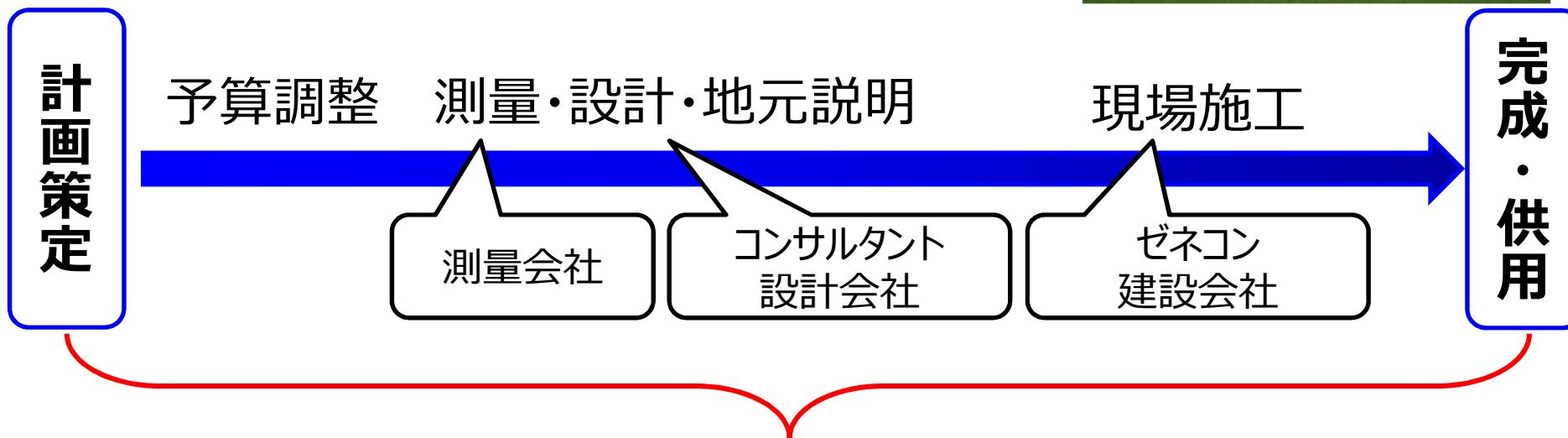
茨城県なら、多様な建設分野に携わることができる！

土木部の主な事業分野



観光振興や企業誘致など建設分野以外に携わることも！

県職員の仕事内容①



事業の計画策定から完成、その後の維持管理まで
県職員はすべてに携わる

県職員の仕事内容②

本庁



県の施策などの立案

予算の調整

県議会対応

国・市町村との調整

各種関係団体への対応

出先機関



予算の執行

工事・委託業務の発注

工事・委託業務の監督

関係機関との調整

住民対応

調整

県職員の仕事内容③

令和5年 台風第13号による被災状況



- インフラの被害状況の調査・点検
- インフラの応急復旧
- 交通規制等
- インフラの復旧工事
- 関係機関との連絡・調整

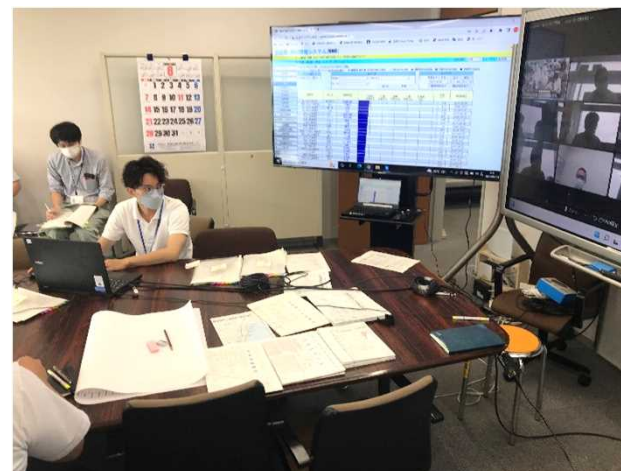
県職員の仕事内容③

災害対応の様子



県職員の仕事内容④

災害に備えた対応（防災訓練）の様子





茨城県

土木部における DXの推進

DXとは？

DXとは・・・

正式名称は、デジタルトランスフォーメーション

「企業等が、ビジネス環境の激しい変化に対応するために、デジタル技術を活用し、業務、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、新たなデジタル時代にも十分に勝ち残れるよう自社の競争力を高めること」



社会経済状況の激しい変化に対応し、インフラ分野においてもデータとデジタル技術を活用して、県民のニーズを基に社会資本や公共サービスを変革すると共に、業務そのものや、組織、プロセス、働き方を変革し、インフラへの国民理解を促進すると共に、安全・安心で豊かな生活を実現すべく、各取組みを推進

DXの推進①

◆情報共有システム

- ・書類：紙→電子化

情報共有システム利用前



情報共有システム利用後

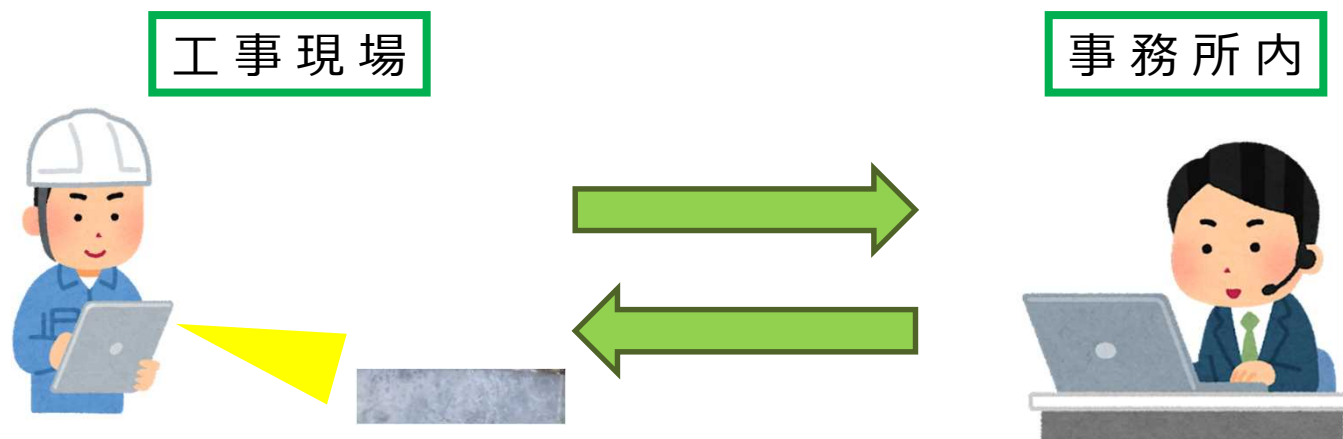


- ・ **仕分け整理の作業が不要**
- ・ **納品はCDとなりスペース省力化**
- ・ デスク周辺が整理整頓され、**業務の効率化**

DXの推進②

◆遠隔臨場

- ・工事検査にリモートで立合い



- ・タブレット等で映像を確認し、検査する
- ・**移動時間短縮** ・**生産性向上**
- ・**感染症予防**

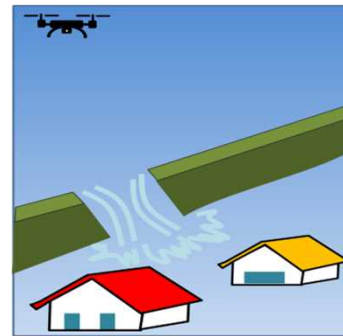
DXの推進③



リアルタイム映像

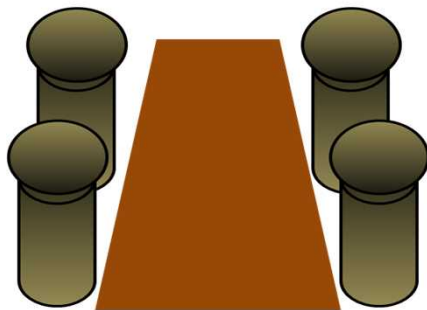


確認・指示



被災現場

- ◆ドローン
- 河川パトロール
- ・近づけない場所の確認が可能
- ・現場に行く必要がない



県庁 等

DXの推進

- 行政手続きの電子化
- 執務室内にWi-Fiを設置
- ChatGPTの導入（試行段階）



等々、様々な先端技術を導入しています！！



茨城県

仕事の様子

1日の勤務の流れ

採用2年目、県庁勤務のとある1日

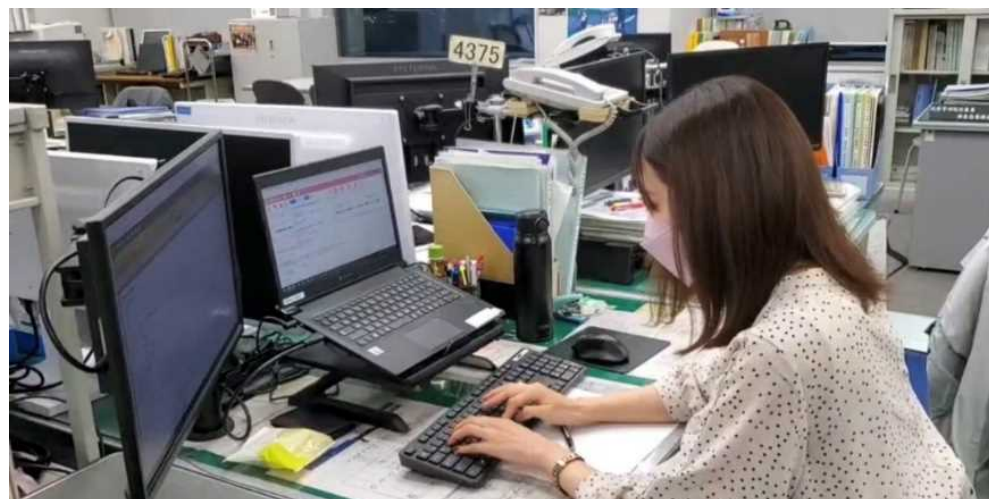
6:00	7:00	8:30	12:00	13:00	17:15	19:00	21:00	0:00
起床 準備	通勤	<ul style="list-style-type: none">・メール確認・タスクを整理・スケジュール確認・問合せ対応	お昼休憩 展望デッキで 同期とランチ	<ul style="list-style-type: none">・業務で不明な点について 先輩職員へ相談・資料作成、整理・課内打合わせ	帰宅 風呂 食事	ドラマ、映画鑑賞 等	就寝	

※あくまで参考ですので部署や時期により状況は異なります。

仕事風景 (県庁)

県庁舎

土木部関係課は19～21階



執務状況



25階展望デッキ

1日の勤務の流れ

採用9年目、事務所勤務のとある1日

6:30	8:00	9:00	12:00		13:00	17:45	18:00	21:30	23:30
起床 準備	通勤	<ul style="list-style-type: none"> ・メール確認 ・工事受注業者と打合せ ・問合せ対応 	お昼休憩 弁当持参		<ul style="list-style-type: none"> ・工事監督のため現場確認 ・設計コンサルタント会社とWEB打合せ ・発注図書の作成（積算等） 	退庁 ジムへ行き トレーニング	帰宅 風呂 食事	就寝	

※あくまで参考ですので部署や時期により状況は異なります。

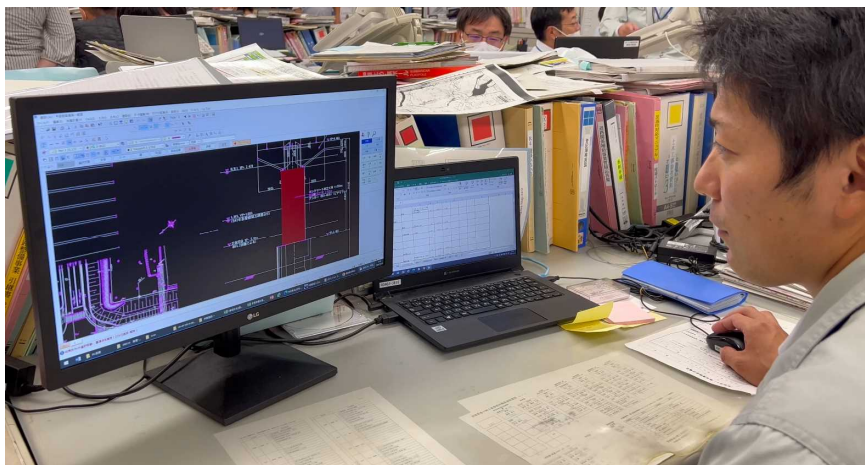
仕事風景 (事務所)



土木事務所 (外観)



現場監督



執務状況 (所内)



現場監督

女性職員の活躍

女性職員（技術）の現状 R6.10時点

職種	現員数	女性職員数	職種に占める割合
土木	586人	44人	7.5%
建築	90人	17人	18.9%
電気	85人	2人	2.4%
機械	70人	1人	1.4%
合計	831人	64人	7.7%

※職員数は、土木部外も含む全庁。定年延長職員は除く。

技術職の女性職員は増加傾向ですがまだまだ少ない状況・・・
これからはもっと女性技術者の視点が必要！！

女性職員（技術）の活躍

- ★ 県庁・出先事務所 区別なく、どちらにも勤務
- ★ 出産・育児をしながら働いている先輩方も多数



【本庁】



職場の様子

【事務所】

福利厚生など

給与



区分	学歴	給料月額
高校卒業程度	高校卒	181,154円
大学卒業程度	大学卒	214,544円

※ 6%の地域手当を含んだ額

このほか、「扶養手当」「住居手当」「通勤手当」「時間外勤務手当」などが加算

期末・勤勉手当（ボーナス）

➡ 年2回：6月と12月

定期昇給

➡ 勤務成績に応じて、原則年1回の昇給あり

柔軟な働き方（時差出勤）



区分	勤務時間
早出①	6:30~15:15
早出②	6:45~15:30
早出③	7:00~15:45
早出④	7:15~16:00
早出⑤	7:30~16:15
早出⑥	7:45~16:30
早出⑦	8:00~16:45
早出⑧	8:15~17:00
(通常)	8:30~17:15
遅出①	8:45~17:30
遅出②	9:00~17:45
遅出③	9:15~18:00
遅出④	9:30~18:15
遅出⑤	10:00~18:45
遅出⑥	10:30~19:15
遅出⑦	11:00~19:45
遅出⑧	12:00~20:45
遅出⑨	12:30~21:15
遅出⑩	13:00~21:45

通常勤務に加え、
全18パターン(早出8+遅出10)
 から選択可能！

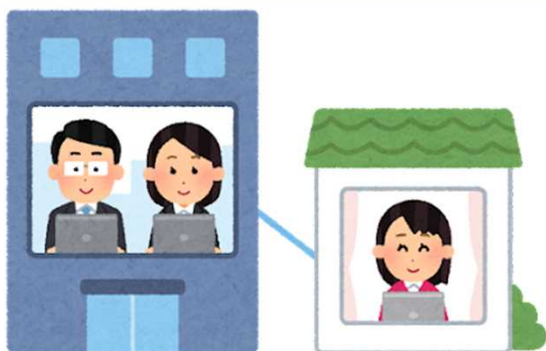
特に理由等は問われず、
 自由に申請・利用できます

令和4年度においては、
 職員の約50%が利用しています

テレワーク

在宅勤務、モバイルワークなど**場所にとらわれず柔軟な働き方**ができます！

区 分	内 容
在宅勤務	自宅などから職場のPCをリモート操作
サテライトオフィス	各地域の県民センター等の出先機関にあるP C等を利用
モバイルワーク	出張中などに、薄型パソコン、タブレット等を活用



柔軟な働き方（フレックスタイム制）

1～4週間の期間で、
合計の勤務時間を変えずに1日当たりの勤務時間を長く／短くできる制度



都合に合わせて勤務時間を調整できる
週休3日とすることも可能！

活用イメージ（1週間で38時間45分（7時間45分×5日）で割り振った例）

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
月					休憩時間		コアタイム							
火				休憩時間			コアタイム							
水					休憩時間		コアタイム							
木					休憩時間		コアタイム							
金	週休日													

※コアタイム：1日のうち必ず勤務する時間（週休日を除く）

休暇制度など



完全週休2日制（原則、土日祝日は休み）

※イベントや住民説明会、災害時の緊急対応など、
休日勤務が発生する場合があります

➔ **振替休暇 or 時間外勤務**



年次有給休暇

1年につき20日間付与（繰越により最大40日間保持）

特別休暇

夏季休暇（5日間）、育児休暇、結婚、
忌引、介護 等々



働き方改革の推進

時間外勤務の削減や年次休暇の取得について、目標を定めて推進中！

時間外勤務時間の平均
(1月あたり)

H30	R1	R2	R3	R4	目標
11.3	12.2	11.0	11.4	11.5	10.5

年次休暇取得日数の平均
(1年あたり)

H30	R1	R2	R3	R4	目標
12.1	11.7	11.5	12.4	12.0	14



- 時間外勤務 ➡ 1月の勤務日はおよそ20日のため、1日30分程度
- 年次休暇 ➡ 1月につき1日+夏季休暇(5日間)など

子育て支援制度（主なもの）

育児休業（男性・女性対象、無給（※））

子が3歳に達するまで

〔※子が1歳に達するまでは地方公務員共済組合から
育児休業手当金が支給されます。〕



育児時間休暇（男性・女性対象、有給）

子が1歳6月に達するまでで、1日2時間を超えない範囲

男性職員の育児参加休暇（男性対象、有給）

生まれてくる子又は小学校就学前の子の養育

産前8週から産後8週までで5日を超えない範囲



人事異動など

採用時の配属先

- ・最終合格後に、希望業務や勤務地について、意向調査を行います

異動に関する希望調査

- ・年に1回、希望業務や勤務地など、希望調査を行います

異動のサイクル（新規採用職員の例）

- ・県庁配属者は2年で事務所へ異動
- ・事務所配属者は3年程度で県庁へ異動
- ・その後は概ね3～5年で異動



配属・異動先について

- ・主な配属、異動先は、土木部各課or土木事務所
- ・他部局や他機関への出向もある！

キャリア形成

勤務成績に基づき、上位の職に昇任

役職	年代	主な業務・役割
技師（主事）	20代	各業務を担当※
主任	30代前半	担当業務が高度化・複雑化
係長	30代後半	担当業務に加え、部下の仕事やリスク管理も行う
課長補佐	40代前半	グループの長として、部下と上司の調整役を担う
課長	40代後半	課を統率し、課題の判断・指示 部下の育成や良好な職場環境を形成
次長・部長	50代～	部局の重要課題の判断、方針策定

※主担当or副担当に他の職員がつく

研修制度（全体）

新規採用職員研修

公務員としての心構えや必要となる基礎的な知識及び技能を修得し、職務を的確に遂行する能力を養います

一般研修（各職層対象）

各階層において必要な一般知識及び技能を修得させるとともに、県職員としての資質及び能力を高めるための研修です

特別研修

「DX」「プレゼンテーション」「オンライン研修」「メディアトレーニング」など、職務の遂行に必要な特別の知識及び技能を修得させるとともに自己啓発を促進させるために行います

研修制度（土木部）

	研修名	受講対象者	主な研修内容
階層別研修	新採研修	新規採用職員	次長講話、土木部概要、意見交換
	主任研修	新任主任	次長講話、ICTデモサイト見学
	係長研修	新任係長	都市局長講話、災害復旧
	検査監研修	検査監	関係法令、検査の留意点
専門研修	積算システム研修	技師（新採等）	積算システム操作、積算演習
	CAD操作研修・電子納品研	技師（新採等）	CAD操作、保管管理システム操作
	測量実習研修	技師（新採等）	測量業務概要、現地測量
	地質調査研修	技師（新採等）	地質調査業務概要、ボーリング試験
	詳細設計実習研修	主任等	会計検査指摘事例解説
	ICT活用研修	希望者	ICT活用事例紹介、ICT機器デモ
	ドローン実務研修	技師等	ドローン操縦教習
	入札事務研修	補佐級	入札事務全般、総合評価方式入札

その他にもいろんな技術的な内容の研修を受けることができます！

研修制度 (土木部)



CAD研修



測量研修



ドローン実務研修

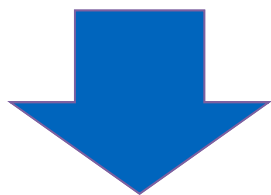


ICT研修

最後に・・・

土木部職員とは・・・

- 多様な建設分野の仕事に携われる
- 観光振興など様々な分野の仕事もできる
- 県民の生命財産を守ることができる



建設分野の仕事を専門的にやりたい人
色々な分野の仕事をやりたい人
県民の生活を支えたい、守りたい人

誰もが能力を活かし、活躍できる仕事です